

ロンドン、2018年1月16日

ロシアのエブラズ社西シベリア製鉄所向けの電気炉近代化工事を完工

- タップ時間の短縮で炉の生産性を向上
- 電極消費を削減

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、2015年7月に受注したエブラズ社西シベリア製鉄所（EVRAZ Consolidated West Siberian Metallurgical Plant（EVRAZ ZSMK））向け電気炉近代化工事を完工し、最終検収書を受領しました。近代化工事を完了した第2電気炉は、同じくシベリア・ノボクズネツクにあるレール用圧延機ラインにブルームを供給しています。本近代化工事では、特にタップ時間の短縮と電極消費の削減により炉の生産性が向上されました。

エブラズ社西シベリア製鉄所は、ロシア中南部のケメロボ州ノボクズネツクで条鋼製品およびレールを2か所で製造しています。レール圧延機のラインは、電気炉、ブルーム連铸機、レール・形鋼圧延機各1基のライン構成となっており、最長100mのレールがロシア国内規格および輸出用国際規格に合わせて生産されています。

当社は、この近代化プロジェクトで、上部シェル2個、バルブスタンドを含む複合型精錬バーナー（RCB）システム、石炭および石灰の上吹用システムを納入しました。



プライメタルズテクノロジーズのプロセス制御近代化によって電気炉のエネルギー効率性を向上。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリングやプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumljija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom